



華となれ

宮城県仙台二華中学校
令和6年度学校だより 第10号
【発行日】 令和6年10月4日
【連絡先】 022-296-8101
【文責】 副校長 武田 誠

【校訓】 『進取創造』『至誠貢献』

【教育方針】 豊かな心と高い知性を持ち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間を育成する。

※題字「華となれ」には、社会に貢献できる真のリーダー（華＝社会の中心）となってほしいという願いを込めています。

後期始業式 式辞

校長 佐藤 弘人

…（前略） 生徒の皆さんの頑張りに応え、前向きなベクトルに向かうような話を届けたいと常日頃から考えているのですが、今日は「皆さんが、どうして学んでいるのか」について考えるヒントになればと期待して一つの見方を話します。

先日終えた期末考査に向けて、眠そうな目をして登校する姿を見つつも「おはよう！」と声をかける時、学校の自習スペースや教室で放課後や土日に勉強している生徒を見る時、私が学校から帰る途中で皆さんとすれ違って、遅い時間にどうしたの？と問いかけると「今から塾に行きます」や「塾から帰るところです」との言葉を聞く時など、応援したい気持ちが高まります。ただ、応援の気持ちと同時に、どうしてそこまで頑張れるのだろうか？と考えます。やはり難しいと言われる大学へ行きたいのだろうか、どうしてもやりたいことがあるのだろうか！と納得しようとしています。皆さんがなぜ「これだけ大変な勉強、学ぶことに一生懸命なのですか」、目的が見えているのであれば良いでしょう。しかし、分からなくなったら、これからの話を聞いて、何かの時に思い出してください。

今、私は体育館に座っています。私から見える視界では、後ろの方の人は見えません。もっと全体を見たいとなれば、一段高いところへ視点を高めなければ見えない。視点が高くなると見える景色も変わってきます。体育館のステージやギャラリー、そして6階7階の視点から周りを見てみましょう。もっと高い視点だとどうなるのか。30階建てのビルに登りますか。太平洋に船が浮かんでいるのが見えてきます。飛行機に乗りますか、宇宙へ行きますか。地球全体や宇宙も見えてきます。見える水平線、地平線は全く変わってくるでしょう。学ぶことを続け、視野を広げる意味がここに 있습니다。そして、学ぶ態度とも言える考え方も大切です。高みに届くには、足元がしっかりしていなければなりません。高い木にはそれを支える頑丈な根があります。高い山には、山全体を支える広大な裾野が広がっています。みなさんは、足元をしっかり固めながら高みを目指してください。……

第1次南極観測隊隊長として活躍した西堀栄三郎さんは、「同様の性格の人たちが力を合わせても、和の形でしか力を増やすことはできない。異なる性格の人たちが団結すれば、その力は積の形で大きくなる。」と言っています。

学校生活では、様々な性格や自分と異なる価値観の人たちと出会います。自分と同じような価値観、行動様式の人たちとだけでなく、違った見方や考え方をもち仲間と学ぶことによって得られるものは、西堀さんの言うように、かけ算のごとく皆さんを成長させるものだと思います。様々な人が集まって生活を送ることの意義はそこにあると思います。ここには中高合わせて県内一の人数の生徒がいます。これがかけ算となったら、どんなにすばらしい成果に繋がるか。すごいことだと思います。

後期のスタートは、収穫・学びの深まりの秋です。皆さんの相乗効果に期待しています。

創立 120 周年記念
中学校体育大会

2024/9/27



ボーリング



キックベース



きばれえ



新種目「天下統一」



前期最後の行事として、創立 120 周年記念体育大会を実施しました。準備期間は十分ではないものの、各クラスが作戦を練り、参加種目を熟慮して当日を迎えました。実行委員が本番までを想定して万全の準備をし、当日も教員に頼ることなくテキパキと競技を運営する姿は本当に見事でした。体育科で掲げる「する・見る・支える」のそれぞれの場面で、子どもたちの歓声や熱い応援、競技に一喜一憂する姿などが見られ、4月の体育大会とはひと味もふた味も違う集団の成長が感じられた、爽やかな一日となりました。



健闘！ 駅伝部

仙台市駅伝大会



真夏の練習をよく頑張った！

9月18日(水)、仙台市中学校駅伝大会が開催され、本校からは男女各1チームが参加しました。夏休み前から自主的に練習に参加してきた選手たちは、どの区間でも健闘を見せ、多くの選手が自己ベストを更新する活躍を見せました。二中華を背負って走る姿はとても凛々しく、誇らしく思いました。